

対象者

18歳以上の男女、年齢上限はありません。

バレエ指導者
バレエ指導予定者
バレエダンサー
審美系スポーツ指導者 等

受講料

135,000円(税込)

受講料にはすべての講習およびテキスト代が含まれます。
講座を一部欠席される場合の返金等はありません。
銀行振込でのお支払いをお願い致します。

お申込方法

受付期日 2024年10月1日 午前11時締切

公式ホームページお申込フォーム

<https://dancedsa.com>

上記ページより必要事項をご入力の上、お申込下さい。
予めinfo@dancedsa.comからのメール受信ができるよう
ご設定下さい。

【ご注意ください】

- ・お申込時点では受講予約は完了していません。
- ・受講料をお支払い頂き、受講予約が完了します。
- ・ご入金後のキャンセル返金は致しかねます。
- ・お申込みは上記ホームページより受付しております。
- ・定員となり次第受付を終了いたします。

会場



バレエアーツ中野坂上スタジオ

住所: 〒164-0011 東京都中野区中央1-42-5 南日本ビル2F

交通: 東京メトロ丸の内線・都営大江戸線『中野坂上駅』下車
A1出口より大久保通り方向へ直進・徒歩2分

※『東京駅』からのアクセス
東京メトロ丸の内線「東京駅」－『中野坂上駅』（乗車時間23分）

※『新宿駅』からのアクセス
東京メトロ丸の内線「新宿駅」－『中野坂上駅』（乗車時間3分）

ご案内



DSアカデミー会員募集のご案内

【会員登録】

入会金 3,300円(税込)
年会費 5,500円(税込)

【会員特典】

会員価格による講習会の受講
講習会の優先予約
日経アートアカデミア「DSA/バレエ講座」無料受講

ホームページdancedsa.comからのお手続きで
本講習会お申し込みと同時に会員登録された方は
入会金3,300円(税込)が無料になります。

お問合せ

一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミー

本部 〒164-0011 東京都中野区中央1-42-5-2F

<https://www.dancedsa.com>

MAIL: info@dancedsa.com 講習会に関するお問い合わせはメールにて受け付けております。



バレエ指導者に必要な専門科目を学ぶ4日間

バレエ教授法・発育発達・音楽・芸術舞踊史・指導論・能楽

次世代を担う バレエ指導者養成講習会

2024年10月31日～11月3日 東京開催



DANDE
SCIENCE ACADEMY
of JAPAN

日本でバレエを教えるための講習会

日本はバレエ大国ロシアとは異なり、特殊なバレエ教育環境があります。バレエを学ぶ生徒に選抜試験はなく、身体条件や年齢、目的を問わず、あらゆる希望者に門戸が開かれています。このような環境にある日本のバレエ指導者には幅広い知識と高い指導スキルが求められています。日本ダンスサイエンスアカデミー(DSA)は、2018年にロシア国立舞台芸術大学および岩田守弘氏と共に「日本バレエ指導者養成プロジェクト」を始動。ロシア国立バレエ学校で使用されているエリート向け教授法を条件の異なる日本人に活用できるよう補足強化したバレエ教育を研究し得られた知見を講習会等で皆様と共有しています。

本講習会では、国際的に最前線で活躍する講師陣が集結し、日本のバレエ指導者に必要な知識とノウハウを実践型で余すところなくお伝えします。皆様のご参加をお待ちしております。

バレエ指導の専門家を目指す学び

日本ダンスサイエンスアカデミーは日本バレエの更なる発展の土台として「子どもの発育発達に応じたバレエ教育」を重点課題に位置付けています。そのカギとなるのは、バレエ芸術への深い理解と科学的思考をもった指導者の養成に他なりません。私たちは、氾濫する曖昧な情報に惑わされないバレエ指導の専門家を養成するために、国際水準の学術的研究から提供する知見と指導現場で活かすことのできる「実践力」の強化を重視しています。バレエの伝統的セオリーを再確認しながら、最新の知見を得ることができさらに実践力を大きく飛躍させることができる、日本で唯一の学びの場。ダンスサイエンスアカデミーにしかないバレエ指導講習をご体験下さい。



Morihiro Iwata

バレエ教授法は、習えば習うほど奥の深い意義のあるものです。年齢やレベルに合わせて、順序よく指導していく事がとても大切です。このような段階を得ずに、基礎教育が不十分な子ども達の進歩は、やがて停止してしまいます。

最終的に、芸術的な踊りができるように指導するには多くの知識が必要となります。クラシックバレエは芸術であり、また、伝統芸能です。指導者がそれぞれに研究する事は大切ですが、自己流になる事は避けるべきです。今回、皆様にバレエ教授法を学んでいただける事は大変に嬉しい事です。皆様にとって有意義な講習会になる事を願っております。

岩田守弘



生徒の可能性を広げたい! 自信を持って指導したい!

Seminar Program

第1日目	10月31日(木) 午前10:00-19:00 発育発達・バレエ教授法(理論・実践)バレエ教育論・模範指導
第2日目	11月1日(金) 午前10:00-19:00 バレエ教授法(理論・実践)・芸術舞踊史・日本伝統芸能・能楽
第3日目	11月2日(土) 午前10:00-18:15 バレエ教授法(理論・実践)・模範指導・音楽・トークセッション
第4日目	11月3日(日) 午前10:30-15:30 バレエ教授法(理論)・コーチング論・修了式

【講習会の内容】

- ・本講習会は、「座学」と「実践」による講座を行います。
- ・本講習会における「座学」には配布テキストを使用します。
- ・受講人数により時間割が多少変更する場合があります。
- ・各日程の時間割には昼食・休憩が含まれます。
- ・受講生には、予約完了後に時間割、持ち物詳細をお伝えします。
- ・ロシア人講師の講座には日本語通訳が入ります。
- ・「能楽」講座は能楽堂を有する武田修能館にて行います。

【修了証】

本講習会における修了式では、全講座を受講したことを証する「受講修了証」を授与します。

バレエ教授法理論

ロシア国立バレエ学校における第一学年にあたる最も基礎的な教授法について理論的に学びます。正しい立位姿勢やターンアウト、テクニックの土台となる基本動作について取り上げます。

バレエ教授法実践

レッスンを通じて、ロシア国立バレエ学校の第一学年にあたる基礎的な教授法について学びます。

模範指導

入門～基礎段階の子どもを対象としたレッスン指導についてご見学いただき、実際の指導内容や指導方法を学びます。

バレエ教育論

10代での留学やコンクールを経て、ボリショイバレエ団ソリスト、国立バレエ団芸術監督などを務められた岩田守弘氏の国際的なご経験を伺います。

芸術舞踊史

バレエ指導に必要な基礎知識として、バレエの起源から、総合芸術として現代に至るまでの変遷を学びます。

日本伝統芸能能楽

バレエの舞台表現や指導に活用できる学びとして、日本伝統芸能である能楽から、日本の美学に基づいた身体表現法、指導法を体験します。

発育発達

幼児や児童の発育発達に関する基礎知識を通じて、レッスンでの留意点や年代別指導における課題、方法を学びます。

音楽

バレエ指導に必要な音楽の基礎知識を通じて、レッスンでの選曲法をはじめ、技術習得に適したリズムやテンポについて学びます。

コーチング論

バレエ指導者の目指すべき姿や役割について学びます。

岩田守弘

Morihiro Iwata



9歳より父 岩田高一に師事。1990年よりロシア国立モスクワアカデミー舞踊学校(ボリショイバレエ学校)に留学。国立ロシアバレエ団に入団。
第7回モスクワ国際バレエコンクール1位金賞を受賞。
1996年には外国人として初めてロシア国立ボリショイ劇場/バレエ団ソリスト、2003年に第一ソリストに昇格。
2000年にはロシア国立舞台芸術大学(GIMS)教師科卒業。
パランシン記念第1回国際バレエコンクールにてグランプリおよび振付賞を受賞。
2012年より国立ブリヤートオペラバレエ劇場/バレエ団芸術監督に就任。2019年よりニジノブゴロド国立アカデミーオペラバレエ劇場芸術監督、副総裁に就任。
バレエの魂賞、ロシア友好勲章、芸術選奨文部科学大臣賞など受賞多数。一般社団法人ジャパン・バレエ代表理事。

担当科目: バレエ教育論

エレナ アンドリエンコ

Elena Andrienko



元ロシア国立ボリショイ劇場バレエ団メインソリスト、ロシア国立舞台芸術大学舞踊学科助教、ロシア連邦功労芸術家。2015年までロシア国立ボリショイ劇場/バレエ団のメインソリストとして、数多くの舞台に出演。
1993年、第7回モスクワ国際バレエコンクール第2位、1995年にロシア国立モスクワアカデミー舞踊学校(ボリショイバレエ学校)を卒業。
2003年には、名誉あるダンサーに贈られる称号である「ロシア連邦功労芸術家」を授与された。
2014年よりロシア国立ロシア国立舞台芸術大学(GITIS)において舞踊学科助教を務める。
ロシア全国/バレエアーティストと舞踊家のためのコンクールでディプロマを取得した。

担当科目: バレエ教授法・模範指導

武田宗典

Munenori Takeda



能楽師シテ方観世流。重要無形文化財総合指定保持者。暁星高校～早稲田大学第一文学部演劇専修卒。一般社団法人観世会理事。
父及び二十六世観世宗家・観世清和に師事。2歳11か月で初舞台、10歳で初シテ(主役)、以後、「道成寺」「翁」「安宅」などの大曲を披曲。海外公演多数。
海外では現代オペラとの競演など、そのプロデュースも行っている。国内でも能とクラシック音楽の公演をはじめ他分野とのコラボレーションも多数。
その活動は、フジテレビ系「One hour sense」、テレビ東京系「東京交差点」・J-WAVE「TIME AND TIDE」など多くのメディアでも取り上げられている。

担当科目: 日本の伝統芸能・能楽

瀬崎裕子

Yuko Sezaki



東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。ソロ、アンサンブル、バレエ、オーケストラの鍵盤楽器奏者として活動。
バレエピアニストとしてはロシア国立モスクワバレエアカデミー教師としての、ワガノワメソッドの全課程の伴奏を務め、新国立劇場をはじめバレエ団、学校、オープンスタジオ、セミナー等において、レッスンから公演まで担当し楽曲、録音の提供も多岐に渡る。
豊かな音楽性とアカデミックで的確な演奏スタイルに定評があり、多くの国内外のアーティスト、教師から信頼を得ている。
教育活動にも従事し、ワークショップデザイン、ファシリテーション、対話型鑑賞を用いたアートマインドコーチングアドバンスコーチとして活動している。

担当科目: 音楽

山本萌生

Moeha Yamamoto



1997年よりロシア国立モスクワアカデミー舞踊学校(ボリショイバレエ学校)へ留学。卒業後は、熊川哲也主宰K/バレエカンパニー入団。退団後、高等学校卒業程度認定試験を取得、2007年同志社大学文学部美術芸術学科入学。同大学卒業後丸紅株式会社ロシア支店に入社。
2012年モスクワにて有会社Mavitaを設立し、観劇とは違う角度から劇場芸術を紹介するボリショイ劇場/バックステージツアーを始め、現在までに4500人以上のガイド実績を持つ。劇場に全権委任され【ボリショイ劇場芸術展《The Art of the Bolshoi theater》Exhibition in Japan】のプロデュース/プランナーとなる(日経新聞社主催予定)。
日本でのバレエ教育に実技だけではなく総合芸術として多面的な「バレエ」を取り入れていくべく、ボリショイ劇場協力のもとモスクワと日本で活動中。

担当科目: 芸術舞踊史

齋藤愛見

Manami Saito



社)日本ダンスサイエンスアカデミー代表理事。
3歳よりバレエを始め、ロシアバレエインスティテュート、東京バレエ団付属バレエ学校を経て、98年Cannes Danse International Rosella-Hightower(仏)に留学。2002年にバレエアーツを設立。2015年より(公財)日本オリンピック委員会強化スタッフ、新体操日本代表等のバレエ指導に従事。ロシア国立舞台芸術大学、国立生理学研究所、モスクワ大学、国立研究大学経済高等学院とバレエ研究プロジェクトを進行中。日本体育大学大学院博士後期課程満期退学。国士館大学大学院特別研究員。体育科学修士。バレエ教授法/バレエバイオメカニクス研究者として国内外より招聘され、講演実績が多数ある。
2022年、ビジネス雑誌プレジデントにて「日本のバレエ指導者養成を革新させるキーパーソン」として紹介された。

担当科目: 発育発達・コーチング論